

森林保護に関する取り組みのご紹介

森永乳業では気候変動対策の一環として、森林保護の取り組みに力を入れてきました。今回は活動の一部をご紹介します。

① アイスクリーム商品の森林保護の取り組み

森永乳業のアイスクリーム商品では、FSC 森林認証紙を積極的に採用しています。

MOW（モウ）はスリーブ（外包装の部分）を古紙 100%の再生紙に、2010 年から FSC 森林認証紙を採用しています。なお、アイスクリーム商品は、2020 年までに切り替え可能な容器と段ボールについては全ての商品で FSC 認証紙に移行することを目標としています。



責任ある森林管理
のマーク

FSC マークの付いたアイスクリーム商品と FSC マーク

② 別海工場の植林事業

森永乳業別海工場は、北海道野付郡別海町で 1975 年から操業を開始しナチュラルチーズ、バターなどを生産しています。近隣を流れる西別川は、別海町の上水道の源であると同時に、サケ・マスの孵化場が設けられている清流です。森永乳業は、独自技術により排水を処理して、良質な放流排水につとめ、また近隣関係者と公害防止協定を結んでまいりました。2018 年度、別海工場の生産設備拡大に伴い、一層の環境保全を進めるために、新たな環境保全計画を締結し、その内容に基づいて植林活動を開始いたしました。

なお、本事業には別海漁業協同組合、別海町、JA 道東あさひ農協のご協力をいただいています。これからも地域の環境保全に努めてまいります。

- 植林期間 2018 年～2027 年
- 植林地域 初年度 西春別地区 0.28ha
- 植林樹木 ヤチダモ



植林されるヤチダモの幼木

かがやく“笑顔”のために

森永乳業株式会社

〒108-8384 東京都港区芝5-33-1